

## 象の鼻テラス開館 10 周年記念企画「フューチャー・スケープ・プロジェクト」 第二弾：募集要項発表会

開催日時：2018年10月10日(水) 16:00-20:00

会場：象の鼻テラス



2018年5月15日 - 6月2日『あったらいいな』アイデア募集ワークショップのアイデアシート Photo:Hajime Kato

象の鼻パーク・テラスを舞台に「これがやりたい」と思うアイデアを大募集！  
10月10日(水)、応募の詳細について発表します。

象の鼻テラスでは、2019年に迎える開館10周年の記念プロジェクトがスタートしています。企画第二弾のイベントとして、「フューチャー・スケープ・プロジェクト 募集要項発表会」を開催致します。

本プロジェクトは、象の鼻パーク・テラスがより居心地よく、快適になるようなアイデアを集め、みんなの夢のつまった『未来の風景』として出現させる「パブリックスペース・プロジェクト」です。これまで、施設の利用者から「あったらいいな」と思う要望を集めるワークショップを実施してきました。今度は提案者が主体的に「これがやりたい」と考えるアイデアを募集し、2019年6月の開館10周年記念展覧会内で実現させることを想定しています。

応募の詳細は、10月10日(水)16時より開催する「募集要項発表会」にて公開致します。募集要項の説明会に加え、アーティスト・トーク、公募プロジェクトの一例紹介としてケースプロジェクト・プレゼンテーションを行います。この機会にぜひ取材・掲載のご検討をお願い致します。

\*象の鼻テラス10周年特設サイトをオープンしました。<http://www.10thzounohana.yokohama>

### 取材に関するお問い合わせ

象の鼻テラス 大越晴子/橋本真紀子 E-mail: [press@zounohana.com](mailto:press@zounohana.com)

〒231-0002 神奈川県横浜市中区海岸通1丁目 TEL 045-661-0602 FAX 045-661-0603

(象の鼻テラス公式ウェブサイト) <http://www.zounohana.com> (10周年特設サイト) <http://www.10thzounohana.yokohama>

## 開催概要

タイトル：フューチャー・スケープ・プロジェクト 募集要項発表会

開催日時：2018年10月10日（水）16:00-20:00 | 会場：象の鼻テラス | 参加費：無料 \*当日受付

お問い合わせ：象の鼻テラス (045-661-0602/ <http://www.10thzounohana.yokohama>)

主催：象の鼻テラス | プロジェクトパートナー：小泉アトリエ、abanba、ノマドプロダクション | 共催：横浜市

## プログラム

### 1) アーティスト・トーク 「アーティストのアイデアが街を変える」

登壇者：鈴木康広（アーティスト）、椿昇（アーティスト）

小泉雅生（小泉アトリエ主宰/象の鼻パーク・テラス設計者）、岡田勉（象の鼻テラスアートディレクター）

### 2) 募集要項説明会

### 3) ケースプロジェクト・プレゼンテーション（公募プロジェクトの一例紹介）

プレゼンター：小泉アトリエ、abanba ほか

### 4) 交流会

## ゲスト登壇者 プロフィール（五十音順）

### 鈴木康広 (Yasuhiro Suzuki)

1979年静岡県生まれ。既にあるものや見慣れた現象に新鮮な切り口を与える作品によって、ものの見方や世界のとらえ方を問いかける活動を続けている。代表作に《まばたきの葉》、《ファスナーの船》、《空気の人》など。2014年に水戸芸術館、2017年、箱根彫刻の森美術館にて個展を開催。2014年毎日デザイン賞受賞。平成29年度文化庁文化交流使。武蔵野美術大学准教授、東京大学先端科学技術研究センター客員研究員。

### 椿昇 (Noboru Tsubaki)

京都造形芸術大学 美術工芸学科教授

日本を代表するコンテンポラリー・アーティストの一人であると同時に、卓越した教育者でもある。また、アートの新しい可能性を探る新しい実践も数多く、妙心寺退蔵院の襖絵プロジェクトや瀬戸内国際芸術祭のエリアディレクター、青森トリエンナーレ2018のディレクターを兼務する。

## フューチャー・スケープ・プロジェクトとは



象の鼻テラスの開館10周年を記念した「パブリックスペース・プロジェクト」。

象の鼻パーク・テラスが利用者にとってより居心地よく、快適な空間になることを目指し、アートにできることを模索するプロジェクトです。快適に過ごすための「アイデア」をアーティスト・市民から公募形式で集め具現化させ、2019年6月、象の鼻パーク・テラスを会場にした展覧会を実施します。

【今後のスケジュール】	2018年10月	アイデア募集開始
	2019年2月	募集締切/選考
	2019年6月	開館10周年記念展開催

## 象の鼻テラスについて



Photo: Katsuhio Ichikawa

象の鼻テラスは、横浜開港150周年記念事業として、2009年6月2日に開館しました。横浜港発祥の地を、横浜の歴史と未来をつなぐ象徴的な空間として整備した象の鼻パーク内に、アートスペースを兼ね備えたレストハウス（休憩所）として、横浜市の新たな都市ビジョン「文化芸術創造都市クリエイティブシティ・ヨコハマ」を推進する文化観光交流拠点の一つです。開港当時から異文化と日本文化がこの土地で出会ってきたように、さまざまな人や文化が出会い、つながり、新たな文化を生む場所を目指し、アート、パフォーマンスアーツ、音楽など多ジャンルのプログラムを開催しています。象の鼻テラスは、横浜市文化観光局の委託により、株式会社ワコールアートセンターが運営しています。